

2024年度(第49回)



全国伝統的工芸品公募展

応募要項

応募期間：2024年9月17日(火)～10月25日(金)必着

お申込みは Web・メール・郵送・FAXで



☞公式WEBページでは

- ◆スマホ・PCで入力できる「応募フォーム」
- ◆応募要項等、各種書類PDF
- ◆よくある質問をまとめたQ&A集

…等を公開中です。ぜひご活用ください

[https://kyokai.koug
eihin.jp/kouboten/](https://kyokai.koug
eihin.jp/kouboten/)

★メール・郵送・FAXでお申し込みの方は、同封の「応募票」をご利用ください

主催：一般財団法人 伝統的工芸品産業振興協会(略称：伝産協会)

後援(予定)：経済産業省・中小企業庁・日本商工会議所・全国商工会連合会・全国中小企業団体中央会

【応募時の注意】

よりスムーズで安全な作品募集・管理のために、一部の応募の手順を見直しました。昨年度と情報が異なる箇所がありますので、必ず本冊子（2024年度 応募要項）をよく読みご応募ください。

【大きな変更例】

- ① 応募手数料の振込先口座が変更になりました → [詳細は10ページへ](#)
- ② 作品の送付先は伝産協会ではなく、委託先「(株) ハート・アンド・アート」です。
※直接搬入は伝産協会では受け付けませんが日程に注意。→ [詳細は15-16ページへ](#)

そのほか応募条件（3-4ページ）、送付物について（11-12ページ）、作品返却（18ページ）なども情報が修正されています。必ず全ページを確認いただけますよう、ご協力お願いします。

主旨

長い間受け継がれた伝統的技術・技法に、現代生活で使われるための新しいアイデアや表現を取り入れた、市場性のある伝統的工芸品を公募し、魅力あふれる製品の開拓を行う目的で行います。生活の中で使用または飾ることができ、日常に潤いを与え、暮らしが楽しくなる作品を募集します。国内はもちろん世界のマーケットにも通じ、いつまでも大切に使える作品をお待ちしております。

●審査基準

1. 製造技術が範となる水準であること。
2. 用途を備え、用途に応じた機能、大きさ、重さ、意匠、耐久性を有すること。
3. 継続的に受注生産に対応できること。
4. 販売可能性が疑われる価格設定でないこと。
5. 作り手の独自のアイデアを生かした意匠や技術が見られるもの。
6. 現代の暮らしの中で存在感を有するもの。

●期待する作品

- ・ 使い手の日々が楽しくなり、明日から一生使える作品
- ・ 現代生活に取り入れられるために新しいアイデアをプラスした作品
- ・ 「生活に取り入れたい！」と思える消費者の意識をとらえた作品
- ・ 工芸品としての本質的な魅力を引き立たせながらも、新たなかたちで表現した作品
- ・ 織物・染色品は「自分だけの特別な一品」となる作品
「着物＝日常着」でなくなった現代において、単に価格が安い、色柄が美しいということではなく、他にはない特別感・独自性があり、購入者が、着てみたい、周りに自慢したいと思えるような「自分だけの特別な一品」となる作品を求めます。

国立新美術館



昨年度の展示会の様子



東京・六本木にある「国立新美術館」にて展示会を開催いたします。2023年は約8,000人の方に来場いただき、工芸品の素晴らしさを知って頂く好機となりました。また入賞・入選作品は国立新美術館の展示会終了後に「伝統工芸 青山スクエア」でも展示を実施いたします。皆様の作品を世に問う絶好の機会となりますので、奮ってご応募ください。

(2023年度受賞作品例)



入賞・入選作品の展示について

●全国伝統的工芸品公募展 優秀作品展

入賞・入選作品を「伝統工芸 青山スクエア」にて展示いたします。

会期：2024年12月20日(金)～2025年1月9日(木)

(12月28日(土)～1月3日(金)は休館)

時間：11：00～19：00

(初日12：00～、最終日18：00まで)

会場：伝統工芸 青山スクエア

東京都港区赤坂8-1-22



●応募資格

- ・経済産業大臣指定伝統的工芸品及びこれに準じる伝統工芸品を製作している。（海外の工芸品は対象外）
- ・**生業としている**個人・グループ(製作者と共同出品するプロデューサーを含む)・企業・産地組合・団体等。
※カルチャースクール・個人教室の受講者、学生、職業訓練生等は対象となりません。

●応募条件および注意事項

1. 応募作品が全国規模及びそれに準ずるコンクール(「日本伝統工芸士会作品展」を含む)に応募していないこと。
2. 製造工程のうち、製品の持ち味に大きな影響を与える部分は、手作業であること。
3. 日本国内で製造されたもの。※国内再加工品の漆器は可。
4. 日用品を対象とし、特定の職業に使用されるためでなく日常生活において使用されるものであること。
※使用にあたり特別な資格・技術等を必要とするもの、想定された使用用途に耐えられないものは不可。
5. 人物名・企業名が前面に出ている等、自社や工房の宣伝につながる作品・PR文章は不可。
また十分な対策を行わない植物(稲藁等を含む)を用いた作品等は、美術館へ搬入及び陳列ができない場合がございます。
6. 販売可能であること。また、市場性を有した価格帯であること。
※価格も評価項目のため一年間据え置きとすること。**審査後の価格変更は不可。**
7. 継続的に受注生産に対応可能であること。**応募作品と販売作品で素材が違うものは不可。**
※入賞後に継続的受注販売ができないことが判明した際、**受賞を取消す場合があります。**
8. 一部に新しい素材を使用した工芸品を応募する場合は、新素材の名称・使用理由・使用方法を明示すること。
※リサイクル・リフォーム商品は不可。
※合成樹脂製品等、環境負荷が懸念される材料は不可。
※プラスチックに漆を塗布した作品は不可。
※その他、伝産協会が認めたものに限る。
9. 展示の際、**縦横が150cm以内、高さが180cm以内**(刃物の場合、**高さ23.5cm×横150cm×奥行60cm以内**)であること。
※帯等の端をまるめて一部を展示する作品の場合は規定より長くても可。

10. 特殊な取り扱いが必要ではなく**日常生活での耐久性**があること。
※展示の際、スポットライトを当てる場合があります。
※展示会場において適切な管理ができないと判断される場合は、出品をお断りする場合があります。
11. 設置・組立に特別な技能を要さず、委託展示が可能であること。展示、管理方法はご希望に添えない場合があります。
12. **用途の異なる製品をセット製品とすることはご遠慮ください。**
※組(セット)での応募の場合は、単品ではなく組(セット)として販売することを前提に審査・展示を行います。
※組とは煎茶器セットのように通常セットで販売されるものを指します。
13. **入選・入賞後は情報確認のための連絡、書類提出をお願いする予定です。ご対応可能な方のみご応募ください。**
14. 応募作品が本展応募条件及び要項と不適格な点が判明した場合、展示をお断りすることがあります。
15. 入賞もしくは入選後に応募作品が本展応募条件及び要項と不適格な点が判明した場合、入賞・入選を取り消すことがあります。
16. 審査の結果についての質問・苦情は受け付けません。
17. 作品の意匠権等は応募者に帰属しますが、展示や画像の掲載等は主催者を優先とします。
なお展示風景、及び入賞・受賞作品を記録・広報用に撮影します。これらの画像や出品時に記載された情報は公募展ホームページや当協会SNSのほか、主催者が行う、あるいは承認する媒体に使用します。
18. 応募情報は個人情報保護法に基づき主催者及び業務受託業者が管理し、本展の運営・手続きの目的で使用します。
19. 自然災害・感染症の流行等のやむを得ない理由により内容・予定が変更になる場合があります。

20. 来場者による写真撮影について

近年、本公募展の来場者の方より、写真撮影を希望する声が高まっております。SNS等を通じて広く展示会を知っていただける機会にもなり、美術館や博物館等でも写真撮影を可にしている展示会が増えております。このような状況を踏まえ、本年度は来場者による写真撮影とSNS投稿を許可します(ただし商業目的、動画撮影・配信は不可)。この許諾については、ご応募にあたり募集要項に基づき同意いただいたものとします。

項目	期間及び開催期間
応募期間	2024年9月17日(火)～10月25日(金)
手数料納付期間(振込)	2024年9月17日(火)～10月28日(月) 着金厳守
応募作品の送付または直接搬入	<p>【作品送付】</p> <p>送付受付期間：2024年11月11日(月)～11月13日(水)</p> <p>送付先(委託業者)：株式会社ハート・アンド・アート</p> <p>東京都江戸川区臨海町3-6-4 ヒューリック葛西臨海ビル507</p> <p>【直接搬入】</p> <p>直接搬入受付日：2024年11月11日(月)のみ</p> <p>午前 11：00～13：00 / 午後 14：00～16：00</p> <p>搬入先(事務局)：伝統的工芸品産業振興協会2階(会議室C)</p>
★今年度の送付先は伝産協会ではなく「ハート・アンド・アート」です。ご注意ください。	
審査会	2024年11月27日(水)
審査結果公開(HP掲載)	2024年11月28日(木)
展示会	2024年11月29日(金)～12月9日(月) ※12月3日(火)は休館 会場：国立新美術館
優秀作品展(展示対象：入賞・入選作品)	2024年12月20日(金)～2025年1月9日(木) ※12月28日(土)～1月3日(金)は休館 会場：伝統工芸 青山スクエア
授賞式(受賞者対象)	2025年1月17日(金) 会場：明治記念館(予定)
返送	全作品当協会より順次返送いたします。

お問い合わせ

一般財団法人 伝統的工芸品産業振興協会

公募展事務局

〒107-0052 東京都港区赤坂8-1-22

TEL：03-6432-9335

e-mail：kouboten@kougei.or.jp

HP：https://kyokai.kougeihin.jp/

Q&A

以下のサイトによくある質問をまとめました。

応募の際にご参考ください。



URL：https://sites.google.com/view/kouboten-help



応募の「区分」をチェックする

区分は3つあり、応募票の記載内容が変わります

- 製作者本人が応募する → **製作者本人**
- プロデューサーが応募する → **プロデューサー**
- 異なる産地が共同製作して応募する → **コラボ**

※「コラボ」は、複数の異なる産地の伝統技法を用いて1つの作品を共同製作した場合を指します。

なお1つ1つ単品の工芸品を組み合わせた場合はコラボとはみなしません。

※同業種であっても、産地が異なる場合はコラボとなります。

例／笠間焼と赤津焼が共同製作した場合 → コラボ

※コラボ応募の場合、業種別ではなく「コラボ」という分類の中で審査いたします。

スマホ・パソコンで簡単応募！

- ・申し込みはWeb・メール・郵送・FAXの4通りが可能です。
- ・複数作品応募の場合は、作品ごとにお申し込みを行ってください。

方法① Webで申し込み手順

●スマホまたはパソコンで以下のサイトにアクセス

<注意> 応募期間前にもフォーム画面をご覧いただけますが受付はできません。

製作者本人用



プロデューサー用



コラボ用



読み込めない方は下記URLへ

<https://kyokai.kougeihin.jp/kouboten/>

10月25日(金) 〆切 【製作者本人用】 2024年度 全国伝統的工芸品公募展 応募 フォーム

※応募期限を過ぎた場合には受付いたしかねます。
※正式名称にてご入力ください（原則、訂正不可）。
※金額についてはすべて税抜き価格でご入力をお願いいたします。
※★印が付いている項目は、展示の作品紹介カードに印字されます。
※性別と年齢（2024年11月1日を基準として生年月日より算出）は審査会キャプションにのみ反映されます。ご了承ください。
※応募の前に、[応募要項](#)とよくある質問をご確認ください。

また、応募・入金・搬入が無事完了したかの確認が必要な方は kouboten@kougei.or.jp (公募展担当宛) までご連絡ください。

回答のコピーが指定したアドレスにメールで送信されます。

戻る

送信

4/4 ページ

フォームをクリア

10月25日(金) 〆切 【製作者本人用】 2024年度 全国伝統的工芸品公募展 応募 フォーム

回答を記録しました

[別の回答を送信](#)

このコンテンツは Google が作成または承認したものではありません。不正行為の報告・利用規約・プライバシー

●フォームにそって必要事項を入力し回答を送信

- ・設問に答えてページ下部の を押す
- ・最終ページは ボタンを押して回答を送信
- ※ ボタンを押す前に、もう一度回答の見直しをお願いいたします。打ち間違い等、**原則変更不可**です。

●送信完了画面

送信完了画面(右図)が出たら応募完了！
自動返信にて、応募フォームに入力された内容が届きます。

方法② メール・郵送・FAXで申し込み手順

★7ページのWeb申し込みをご利用いただけない方はメール・郵送・FAXで応募票をご提出ください。郵送の場合、到着まで日数を要する可能性もありますため、締め切り日に余裕を持ってご投函ください。

●同封の応募票を使用または下記サイトよりダウンロード

QR :  URL : <https://kyokai.kougeihin.jp/kouboten>

●応募票提出先

※作品送付先とは異なりますのでご注意ください。

住所：〒107-0052 東京都港区赤坂8-1-22

一般財団法人 伝統的工芸品産業振興協会 公募展事務局

FAX：03-5785-1002

MAIL：kouboten@kougei.or.jp

！注意！

郵便料金が10月1日から値上げ予定。詳しくは郵便局にお問い合わせのうえ、投函時にご注意ください。

●提出期間

2024年9月17日(火)～10月25日(金) 必着

※郵送の際、応募票は折ってOK。三つ折りにし、長3などのコンパクトな封筒（定型封筒）で送付可。

●記入例

製作者本人用：9ページ参照

プロデューサー用：HPをご覧ください（URL：<https://kyokai.kougeihin.jp/kouboten>）

コラボ用：HPをご覧ください（URL：<https://kyokai.kougeihin.jp/kouboten>）

●注意事項

- **応募票を作品に同梱して送付しないでください。**同梱された場合、受付は出来かねます。
- 協会へ送付する前にお手元に1部コピーをご用意ください。後日問い合わせをする場合があります。
- 申し込み（及び入金）が無事完了したか確認が必要な方は kouboten@kougei.or.jp（公募展担当宛）までご連絡ください。

メール・郵送・FAXでご提出の際はこちらを参考にしてください。プロデューサーまたはコラボで
ご応募の方の記入例は、公募展HP(URL：https://kyokai.kougeihin.jp/kouboten)をご覧ください。

スマホ・パソコンで簡単に応募できるフォームができました！(詳細は7ページへ)

●注意事項

- ・ 応募票を作品に同梱して送付しないでください。同梱された場合、受付は出来かねます。
- ・ 協会へ送付する前にお手元に1部コピーをご用意ください。後日問い合わせをする場合があります。

2024年度 全国伝統的工芸品公募展 応募票				制作者本人用	
【応募〆切】10月25日(金) 必着 出品手数料：5,500円 楷書で、正式名称にてご記入ください(原則、訂正不可) ★印が付いている項目は、展示の作品紹介カードに印字されます。 個人名(代表者名)と企業名を両方記入する場合は、どちらを展示の紹介カードに記載させたいかお選びください。					
個人情報の公開について	国立新美術館などでの一般公開時には個人情報のうち【氏名・工芸品の都道府県・従事年数】を公開いたします。ご応募いただいた時点で本展示会での個人情報の公開について同意したものとみなします。ご了承の上ご応募ください。				
ご希望の連絡手段	ご希望の連絡手段はございますでしょうか。 ※FAXをご選択の方は下記「FAX」欄へ番号をご記入ください。			<input checked="" type="checkbox"/> メール <input type="checkbox"/> 電話 <input type="checkbox"/> FAX	
応募者情報 (企業・グループで応募の場合には代表者をご記入ください。)					
よみがな	やまだはなこ		展示の紹介カードにはどちらを記載しますか	複数作品を応募している	
★氏名	山田花子		氏名 <input checked="" type="checkbox"/> 企業名 (どちらかを〇で囲んでください)	<input type="checkbox"/> はい <input checked="" type="checkbox"/> いいえ	
よみがな	でんさんとうきかぶしきがいしゃ		性別	<input type="checkbox"/> 男 <input checked="" type="checkbox"/> 女	
企業名(グループ名)	伝産陶器株式会社		★従事年数	21 年	
生年月日	西暦 1975 年 6 月 1 日	E-MAIL	kouboten@kougei.or.jp		
住所	〒 1070052	TEL	03 (5785) 1001	FAX	03 (5785) 1002
	東京 <input checked="" type="checkbox"/> 都道府県 港区赤坂 8-1-22				
作品返送先 または同上と記入	〒	TEL	()		
	同上 都道府県				
応募作品情報					
★指定区分	<input type="checkbox"/> 伝統的工芸品 <input checked="" type="checkbox"/> 都道府県指定：		東京	<input checked="" type="checkbox"/> 都道府県	<input type="checkbox"/> 指定外： 都道府県
★業種	<input type="checkbox"/> 織物 <input type="checkbox"/> 染色品 <input type="checkbox"/> 繊維製品 <input checked="" type="checkbox"/> 陶磁器 <input type="checkbox"/> 漆器 <input type="checkbox"/> 木工品 <input type="checkbox"/> 竹工品 <input type="checkbox"/> 金工品 <input type="checkbox"/> 仏壇・仏具 <input type="checkbox"/> 和紙 <input type="checkbox"/> 文具 <input type="checkbox"/> 石工品・貴石細工 <input type="checkbox"/> 人形・こけし <input type="checkbox"/> 諸工芸 <input type="checkbox"/> 材料・用具				
よみがな	あかさかやき				
★工芸品名	赤坂焼				
★よみがな	れいわ ちゃのみどろく 「きんさいきゆうすゆのみぞろい」				
★作品名	REIWA 茶呑み道具「金彩急須湯呑み揃」				
製作寸法 (単位：cm)	径13cm 高さ10cm 容量0.7L				
ご希望の陳列方法	<input checked="" type="checkbox"/> 特になし <input type="checkbox"/> 壁面取り付け <input type="checkbox"/> 要電源 <input type="checkbox"/> その他(詳細を記入)：				
★技術・技法 40字以内	たたら成形、急須の注ぎ口に金彩釉				
★原材料 40字以内	天草陶石				
構成・用途 40字以内	急須、湯飲み5客のセット、煎茶用				
ターゲット層 40字以内	おもてなしもひとり時間も楽しみたい、20代～40代の女性。				
★PRポイント ※ですます調 100字以内	赤坂焼の特徴である滑らかな土味を生かし、飲み口は薄く仕上げ、口当たりを良くしました。				
販売価格 (税抜)	本体(セット価格)： 10,000円		単品価格： 急須 5,000円 湯呑 2,000円		
箱の有無	<input type="checkbox"/> 木箱 <input type="checkbox"/> 桐箱 <input type="checkbox"/> 紙箱 <input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> その他(詳細を記入)			発売状況	<input type="checkbox"/> 発売済 <input checked="" type="checkbox"/> 未発売
箱の価格 (税抜)	<input type="checkbox"/> 本体価格を含む <input type="checkbox"/> 別売り(価格を記入)： 500円			販売単位 (1個、1枚など)	1個
搬入日	<input type="checkbox"/> 直接搬入：11月11日(月) <input checked="" type="checkbox"/> 送付：11月11日(月)～13日(水)			製作納期	4 ヶ月
応募動機	<input type="checkbox"/> 協会からの案内 <input type="checkbox"/> 産地組合からの案内 <input type="checkbox"/> 都道府県からの案内 <input checked="" type="checkbox"/> HPでの案内 <input type="checkbox"/> 情報誌などを見て <input type="checkbox"/> 国立新美術館で開催されるから <input type="checkbox"/> 過去にも応募したことがあるから <input type="checkbox"/> その他：				

納付期間内に下記口座へお納めください。

納付期間：2024年9月17日(火)～10月28日(月) ※10月28日着金厳守

●応募手数料(銀行振込のみ)

金額：出品数1点または1組につき**5,500円** ※振込手数料は応募者負担

納付先：一般財団法人 伝統的工芸品産業振興協会

(ザイ)デントウテキコウゲイヒンサンギョウシンコウキョウカイ

振替口座：**00140-7-694734**

銀行名	ゆうちょ銀行
金融機関コード	9900
店番	019
預金種目	当座
店名	〇一九店(ゼロイチキョウ店)
口座番号	694734

！注意！

口座番号が昨年度から変更になりました。
またこの口座は「公募展専用」です。ほかの協会事業の振込先と間違えないようご注意ください。

●注意事項

- いかなる場合でも納付された応募手数料は返金いたしません。
- 複数応募する場合は合計額を一括納付すること。
- 振込時の「依頼人名」は応募者名と同一のものにすること。
- 組合や団体等でまとめて支払う場合は、どの応募者分か記載すること。
- 現金での直接のお支払いおよび現金書留は不可。

申し込みおよび手数料について、受付完了の連絡はいたしません。

(不備や確認事項がある場合を除き、事務局からご連絡することはありません)

申し込み・手数料振込を終えたらSTEP.3にお進みください

作品受付期間（または直接搬入日）に到着するよう準備をお願いします。（詳細15-16ページ）

●送付物について

作品

※複数ご応募いただいた場合は同梱でOK。

ただし「作品送付ラベル（詳細13-14ページ）」は各作品ごとに貼り付けること。

展示のイメージ写真 ※作品1つ（1組）につき原則1枚

作品の正面の向きや組み方、また作品の一部を展示するもの（着物の帯など）の場合はどこを見せたいのかがわかるように撮影してください。

※什器や展示スペースの都合でご希望に添えない場合は、事務局よりご連絡いたします。

※なお写真が同梱されていない場合、展示は主催者の判断で行います。

任意①化粧箱

※「応募票／WEB応募フォーム」で「化粧箱がある」とご回答の方のみ。

任意②什器

※ご希望のものがある方のみ。ただし設営の都合等により、ご希望に添えず、各会場指定の一律の什器を使用する場合がございます。

任意③組み立て説明書

- ・作品や任意の什器で組み立てが必要な場合は必ず説明書（組み立て方法）を同梱してください。なお組み立ては特別な技能を要さない程度のもののみ可能。工具を用いたり、複雑な設置工程のあるものは受付できかねます。

※展示資料（展示イメージ写真、説明書等）は会場で展示いたしません。

上記が揃ったらstep.4へ進み、「作品送付ラベル」を貼り付けてください

●湿気・防虫対策のお願い

作品到着後の開梱までに時間を要します。湿気・防虫等、懸念のある作品の場合は各自で対策をお願いします。

「作品送付ラベル」（13-14ページ掲載）をコピーまたは切り離して情報を記入し、下記を参考に貼り付けてください。紛失防止を目的とした大切なラベルですので、必ず貼り付けてください。

全員必須

①発送用の外箱（段ボール等）に【作品送付ラベルA：外箱用】を貼り付ける。

発送伝票の付近など、見えやすい場所に貼ってください。

2024年度全国伝統的工芸品公开展		
住所	〒134-0086 東京都江戸川区臨海町3-6-4 ヒューリック葛西臨海ビル507	直接搬入
送付先	株式会社ハート・アート・アート内 「伝統的工芸品公开展覧受付係」	<input type="checkbox"/>
電話	☎：03-6457-0961	※直接搬入の場合は 必ずご確認ください。
工芸品名		
作品名		
応募者		
氏名		
住所	〒□□□-□□□□	
電話	☎： - -	



《直接搬入の場合》

ラベルの直接搬入の欄にし、外箱を用意して貼り付けて搬入してください。

②作品本体と展示イメージ写真に【作品送付ラベルB：送付物用】を貼り付ける。

作品本体：展示の邪魔にならないよう、目立たない場所に貼り付けてください。

展示イメージ写真：写真の裏面に貼り付けてください。

2024 全国伝統的工芸品公开展	
工芸品名	●●焼
作品名	●●焼の壺
応募者氏名	伝産 太郎



※直接、セロハンテープ等で貼り付けてください。なお作品の材質によって剥がれる可能性がある場合は、任意の方法で剥がれないように工夫をお願いします。

※着物や反物の場合、仮糸等で裏側へ貼り付けてください。

※サイズの小さい作品の場合は、ラベルを折り畳んで貼り付けてください。

※作品のラベルは、展示の際に目立つ場合等は主催者の判断で外し保管いたします。

必要な方のみ

《化粧箱、任意の什器、組み立て説明書等の同梱物がある場合》

【作品送付ラベルB：送付物用】を、見えやすい場所に貼り付けてください。

2024 全国伝統的工芸品公开展	
工芸品名	●●焼
作品名	●●焼の壺
応募者氏名	伝産 太郎



貼り方の詳細は12ページを必ずご確認ください。

【作品送付ラベルA：外箱用】

2024年度全国伝統的工芸品公募展			
送 付 先	住 所	〒134-0086 東京都江戸川区臨海町3-6-4 ヒューリック葛西臨海ビル507	直接搬入
	荷受人	株式会社ハート・アンド・アート内 「伝統的工芸品公募展受付係」	<input type="checkbox"/>
	電 話	☎：03-6457-0961	※直接搬入の場合 ✓してください。
応 募 者	工芸品名		
	作品名		
	氏 名		
	住 所	〒 □□□ - □□□□	
	電 話	☎： - -	

..... ✂

【作品送付ラベルB：送付物用】

下記送付ラベルを切り取って、応募作品の本体と送付物（化粧箱等）に必ず貼付してください。

2024全国伝統的工芸品公募展	
工芸品名	
作品名	
応募者氏名	

⋮
⋮
⋮
✂
⋮
⋮
⋮

2024全国伝統的工芸品公募展	
工芸品名	
作品名	
応募者氏名	

作品に直接セロテープ等で貼付ください。表面(正面)に外せない形で貼らないようにご注意ください。

【作品送付ラベルB：送付物用】

下記送付ラベルを切り取って、応募作品の本体と送付物（化粧箱等）に必ず貼付してください。

2024全国伝統的工芸品公募展	
工芸品名	
作品名	
応募者氏名	

2024全国伝統的工芸品公募展	
工芸品名	
作品名	
応募者氏名	

2024全国伝統的工芸品公募展	
工芸品名	
作品名	
応募者氏名	

2024全国伝統的工芸品公募展	
工芸品名	
作品名	
応募者氏名	

2024全国伝統的工芸品公募展	
工芸品名	
作品名	
応募者氏名	

2024全国伝統的工芸品公募展	
工芸品名	
作品名	
応募者氏名	

2024全国伝統的工芸品公募展	
工芸品名	
作品名	
応募者氏名	

2024全国伝統的工芸品公募展	
工芸品名	
作品名	
応募者氏名	

作品に直接セロテープ等で貼付ください。表面(正面)に外せない形で貼らないようにご注意ください。

送付物の準備ができたなら、梱包のうえ、下記のとおり発送してください。

●受付期間

2024年11月11日(月)～11月13日(水)必着

(受付時間：9時～17時まで)

●発送先（宛名）

〒134-0086

東京都江戸川区臨海町3-6-4 ヒューリック葛西臨海ビル507

株式会社ハート・アンド・アート内「伝統的工芸品公募展受付係」

(電話番号：03-6457-0961)

！注意！

例年と異なり、送付先は
展示委託業者です。
協会宛に送らないようご
注意ください。

この電話番号は、運送会社による輸送中の問い合わせ用です。

応募者からの個別の問い合わせには対応できません。

発送後の荷物に関する問い合わせが生じた場合は、公募展事務局宛にメールでお送りく
ださい。（事務局から、委託業者に確認します）

●送付の注意事項

- ・ 郵送、宅配便など追跡が可能な方法で発送してください。
- ・ 着日について上記受付期間の日時を必ず指定し、遅れないようにご協力ください。
- ・ 運送料は応募者の負担とします。（着払い不可）

直接搬入は下記の日時のみ、公募展事務局（伝産協会）で受け付けます。

ご希望の方は、下記を確認のうえ搬入してください。

●直接搬入の受付日時

2024年11月11日(月)のみ

(受付時間：午前の部（11時～13時） 午後の部（14時～16時）)

●直接搬入の受付場所

東京都港区赤坂 8 - 1 - 22 2階

一般財団法人 伝統的工芸品産業振興協会 公募展事務局（企画部内）

●直接搬入の注意事項

- ・ 車で搬入される場合、有料駐車場利用料金は応募者負担です。
- ・ 必ず外箱を用意して作品送付ラベル（13ページ）を貼り付けてください。
- ・ 受付時間以外は、防犯の都合上、受付会場を施錠します。時間厳守にご協力ください。

●送付・直接搬入、共通の注意事項

- ・ **国立新美術館への送付、直接搬入は固くお断りします。**
- ・ 運送中のトラブル(紛失・破損等)について主催者は責任を負いません。
- ・ 家具や仏壇等組み立てを要する作品については別途、事前にご相談ください。(ただし委託展示が可能なものに限る)
- ・ 主催者は返送までの間、厳重に保管・保全に務めますが、天災およびその他不可抗力によって生じた損害についてはその責任を負いません。
- ・ 国立新美術館及び伝統工芸青山スクエアでの展示の際には最大限の注意をいたしますが、万が一破損等が発生した場合は上代の7割(高額作品に関しては弁済額要相談)にて弁済いたします。

送付物の最終確認をお願いいたします。
 (☑をしながら、ご確認ください)

提出の必要はありません。
 自己チェックにご活用ください。

□送付物は応募票に記載した内容と相違ありませんか？

(作品名、製作者名、個数、サイズ等)

□送付物に漏れはありませんか？

- 作品
- 展示のイメージ写真
- 任意①化粧箱 ※「応募票」で化粧箱があるをご回答の方のみ
- 任意②什器 ※ご指定のものがある方のみ
- 任意③組み立て説明書 ※必要がある方のみ

□作品送付ラベルに必要事項を記入し、外箱と作品に貼り付けましたか？

- 外箱 : 作品送付ラベルA (外箱用) ※直接搬入の場合も必須
- 作品 : 作品送付ラベルB (送付物用)
- 展示のイメージ写真 : 作品送付ラベルB (送付物用)
- そのほか任意の送付物 : 作品送付ラベルB (送付物用)

□送付の準備は整いましたか？

- 送付先は「株式会社ハート・アンド・アート」ですか？
- 送付の受付期間 (11月11日～13日) の日時を指定しましたか？

□直接搬入の場合、搬入場所は「公募展事務局 (伝統的工芸品産業振興協会)」です。(11月11日 (月) のみ受付)

作品の返送作業は公募展事務局（展示委託業者）が責任をもって行います。
そのため2点、お願いごとがございます。

お願いごと①直接搬出はできません

返送作業を行う会場の防犯の都合上、また紛失などの事故を防止するために、応募者による直接搬出にはお応えできません。

※作品を事務局に直接搬入した場合も、展示後の返送方法は「送付」となります。

お願いごと②返送の日時指定はできません。

下記の通り、作品の返送時期は審査結果によって異なります。それぞれの時期に、できるだけ早く返送できるよう努めますため、個別の日時指定や返送時期のリクエストはご遠慮いただけますようお願いいたします。

安全のための一律の返送業務にご理解をいただけますようお願いいたします。

●返送時期について

選外：国立新美術館での展示会終了後、順次返送します【2024年12月下旬頃～】

入選：伝統工芸 青山スクエアでの展示会終了後、順次返送します【2025年1月中旬頃～】

入賞：授賞式（1月17日予定）終了後、順次返送します【2025年1月下旬頃～】

●注意事項

- 引越し等の事情で返送先が応募時から変更になる場合は事務局宛に、**展示期間中までに早急にご連絡**ください。
- 返送費は協会負担ですが、運送保険料は上代の7割の金額(上限30万円)にて付保いたしますのでご了承ください。
※同梱された場合も、1箱あたり上代の7割（上限30万円）となりますのでご注意ください。

● **審査会** 2024年11月27日（水）開催 ※非公開

● **結果発表** 審査会翌日に**入選・入賞者を協会ホームページ**で公開します。

URL <https://kyokai.kougeihin.jp>

※トップ画面の「協会からのお知らせ」掲載

● **審査委員(予定/順不同)**

内田 篤呉	MOA美術館・箱根美術館館長
宇野 万貴子	株式会社 高島屋 MD本部 呉服部 日本橋店呉服部長
北村 仁美	富山市ガラス美術館 副館長
黒川 廣子	東京藝術大学 大学美術館 館長・教授
澤井 伸	多摩織伝統工芸士会 会長
十四代 今泉 今右衛門	陶芸家 公益社団法人日本工芸会副理事長 重要無形文化財「色絵磁器」保持者
田中 敦子	工芸ライター
棚町 敦子	「美しいキモノ」エディトリアル スーパーバイザー
山口 徳彦	経済産業省商務情報政策局商務・サービスグループ 文化創造産業課伝統的工芸品産業室長
戸田 敏夫	日本伝統工芸士会 会長
日野 明子	クラフトバイヤー
増村 紀一郎	漆芸家 東京藝術大学名誉教授 重要無形文化財「髹漆」保持者
御手洗 照子	有限会社T-POT 代表取締役 株式会社t. gallery 代表取締役
原田 元	一般財団法人伝統的工芸品産業振興協会 代表理事

● **賞 (予定)**

内閣総理大臣賞	1点	30万円
経済産業大臣賞	1点	20万円
経済産業省商務・サービス審議官賞	1点	10万円
中小企業庁長官賞	1点	3万円
日本商工会議所会頭賞	1点	3万円
全国商工会連合会会長賞	1点	3万円
全国中小企業団体中央会会長賞	1点	3万円
一般財団法人伝統的工芸品産業振興協会賞	1点	3万円
日本伝統工芸士会会長賞	1点	3万円
若手奨励賞(重複可)	※製作者全員の従事年数15年以下が対象 若干	2万円

「消費者のニーズは多種多様であり、変化し続ける」

- 現代生活といっても地域差、経済差、世代差等一様ではありません。今の人に作品を見て「これほしい！」と思わせるものが求められますので生きた情報にアンテナをはることが大切。見慣れたものでは満足されないのが現状かと思います。
- 生活様式の変化とともに、建築様式も大きく変わり、今では畳の部屋がまったくない家もあります。さすれば使う道具も大きく変わるのも当然のことでしょう。そうした時代の流れや変化を意識したことが読み取れると良いと思います。

「色使いも重要。配色に工夫を。」

- 配色の工夫で同じ形でも印象がかなり変わることもあります。その工夫だけで、購入しやすい価格帯に移行でき、デザイン性とそれに見合った価格を兼ね備えた作品に仕上がる可能性も出てくるかと思います。
- 作品の中にはインテリアなら色や柄にもうひと捻り欲しいと思うようなものもあり、その用途を考慮した色やデザインに更なる工夫も期待します。

「広く世の中の動きを捉え、縦の動きと横の動きを知る。」

時代にUP DATEということは自分のジャンル、直接自分にかかわりのある情報だけでなく広く今の世の中の動きをとらえるといいと思います。また時代的な縦の流れと今世界でどのようなものが作られているのかの横の動きを知ることで世界マーケットの中で戦える商品が生まれてくると思います。

「具体的な“市場”を意識して、自分だけの物差しにとらわれず広い視野が必要」

- 一人の人間が考える市場性等、たかが知れています。まず、関わっている工芸品の本質的な魅力を掘り下げて、その魅力を引き出す現代的なアイテムを考えることではないかと思います。現代的なアイテムに、工芸を加飾のように添えても、魅力はありません。自分の財布、自分の生活空間にはとらわれず、こんなものがあったら楽しいな、幸せだな、という大きいスケールで考えることが大事。市場をどこに置くかを具体的にイメージすることをまず言語化してはと思います。
- 本公募展は「生活に取り入れたい！」と思える消費者の意識をとらえた作品を求めています。美術工芸品ではなく、産業工芸として生きる作品に期待します。

「どんな人にどんな場面で使ってほしいかを具体的に思い描いて。」

- 価値観が多様化、急速に変化している今の時代、時代に合わせて小細工するよりも、特別なシチュエーションを考えて物作りをすることが大切になっています。大ヒット商品が、一人の人をイメージして生まれたりすることはよくあります。複数で買うから高価なものも可能なお祝いの品、家でお祝いする節句の品、ライフスタイルの変化、終活、人生百年時代にふさわしいもの、一生もの、受け継いで欲しいもの、使い育てができるもの、断捨離後の暮らしの彩る美しい本物、キーワードはたくさんあります。
- 「上品な」等の主観に左右されるような形容句ではなく、客観性のある具体的な設定があるとより見た人にその作品がどのような場面で輝くか伝えることが出来ると思います。
- 単に価格が安い、色柄がきれいというだけでは、現代の消費者の琴線には響かないので、まずはターゲットを定めて、どんな人に、どんなシチュエーションで使ってもらいたい作品なのかの掘り下げると良いと思います。

「異業種とのコラボ等、意外性のある新境地を開拓。」

- ファッションやアート等異業種とのコラボレーションを模索することで、表現の幅が広がり、新境地が開拓できると思います。また、そちらの業界のファン層を引き入れることが出来ます。
- もっとかけ離れたジャンルの組み合わせで、意外性のある新たな価値を生み出してほしい。（相互補完的な関係性の組み合わせ、例えば、ファッションブランド×伝統工芸、または、アーティスト×伝統工芸等）

「新たな試みやアイデアの捻出、見ごたえのある鮮度のある作品を。」

- 作り手さん達には、躊躇することなく、思い切り創作していただきたい。
- プロデューサーの方はもっと、もう少し踏み込んで技術を理解し、今の時代にあった力ある造形、唸るようなアイディアを出して欲しいと思う。
- 表面的なデザインは、伝統的工芸品とは相容れないもののように思います。頭で考える現代生活は、絵空事になりかねません。各技法の見どころ、見応えを存分に発揮した上で、もう少しスケール感のある、鮮度ある、そんな作品を見たいです。

★本冊子（応募要項）・ポスター・チラシを追加でご希望の場合は、
メールで事務局(kouboten@kougei.or.jp)までご連絡ください。

※数に限りがございます

★各種書類は公式WEBページでもご覧いただけます

<https://kyokai.kougeihin.jp/kouboten/>



問合せ先：一般財団法人 伝統的工芸品産業振興協会 公募展事務局
TEL 03-6432-9335 / メール kouboten@kougei.or.jp